

# 海外留学における英語資格試験

学務部留学交流推進課(H28.4更新)

海外の大学や大学院に留学する際には、現地の授業を受ける上で必要な語学力が、水準に達しているかどうかを判定するために、受入先の教育機関が指定する資格試験のスコアを提出する必要があります。現在、英語圏で主に使用されている英語判定試験には、下記の2つがあります。

1. TOEFL (Test of English as Foreign Language)
2. IELTS (International English Language Testing System)

TOEIC はビジネス英語に関する出題が多いのに対し、TOEFL・IELTS の両試験では、キャンパスライフで起こりうる状況を中心とした内容の問題が出題され、アカデミックで難易度の高い問題が含まれます。留学を検討する場合は、受験勉強の時間を含め、前もってスケジュールを立てておきましょう。

TOEFL と IELTS の違いについては、下記 1, 2 の情報を参照してください。また、情報は変更となる場合がありますので、最新情報については、必ず公式サイトを確認してください。

## 1. TOEFL

TOEFL は、主にアメリカやカナダの大学院、大学、短大において提出が求められる資格試験です。TOEFL テストには、ペーパー試験の TOEFL PBT (Paper-based Test) と、コンピュータを利用して行われる TOEFL iBT (Internet-based Test) があり、現在日本で実施されているのは、TOEFL iBT (Internet-based Test) のみです。テストは、リーディング (Reading)、リスニング (Listening)、スピーキング (Speaking)、ライティング (Writing) の 4 部から構成され、結果は 0~120 点の間で判定されます。スコアの有効期限は受験日から 2 年間で、テストの所要時間は 4 時間程度となります。

ドル建てのため為替レートによる受験代金の変動があり、現在の受験料は 230 ドルです。申込日や受験地によって料金が異なる場合があります。

TOEFL に関する情報は頻繁に更新されるため、受験料、テスト日、会場などの詳細については、必ず事前に公式サイトで確認してください。

- TOEFL 公式サイト(英語) <http://www.ets.org/toefl/>
- TOEFL テスト日本事務局 <http://www.cieej.or.jp/toefl/>

※公式サイトでは、インターネットを使用した模擬試験を受験することが可能です。

### ○補足：TOEFL ITP テストについて

TOEFL ITP とは、かつて実施されていた PBT (Paper-Based Testing) の過去問題を使用した、団体向けの試験です。スコアは 310~677 点の間で判定され、リーディング (Reading)、リスニング (Listening)、文法問題 (Structure) の 3 部から構成されています。iBT との大きな違いは、ITP がマークシート形式の筆記試験であるのに対し、iBT はコンピュータを使用して受験する点、および iBT にのみスピーキング (Speaking) が課せられるという点です。

**新潟大学の大学間交流協定校 (カナダ・ニューブランズウィック大学及びオーストラリア・シドニー工科大学) へ申請する場合は、ITP ではなく、iBT のスコアが要求されますので注意してください。**

※参考文献：『JAOS 認定留学カウンセラー養成講座』(社)JAOS 海外留学協議会[企画・監修]／(株)アルク

## 2. IELTS

IELTS は、主にイギリスやオーストラリア、ニュージーランドの大学院、大学、短大などにおいて提出が求められる資格試験です。また、アメリカやカナダにおいても、TOEFL に代わる資格試験として、入学審査の際に採用する教育機関が増えています。リスニング (Listening)、リーディング (Reading)、ライティング (Writing)、スピーキング (Speaking) の 4 部から構成されている点は TOEFL と同様ですが、TOEFL がコンピュータ受験であるのに対し、IELTS は記述式の筆記試験で、スピーキング (Speaking) は面接官との対面形式で行われます。テストの所要時間は約 3 時間です。

IELTS には、学術的な Academic Module と、一般的な General Training Module があります。新潟大学の大学間交流協定校(カナダ・ニューブランズウィック大学及びオーストラリア・シドニー工科大学)へ申請を希望する場合は、Academic Module を受験してください。

試験結果は 1.0～9.0 のバンドスコアで判定され、スコアの有効期間は 2 年間です。現在の受験料は 25,380 円です。TOEFL と異なり日本円での支払いとなるため、為替レートでの受験代金の変動はありません。

試験の詳細については、必ず公式サイトを確認してください。

- 公式サイト(英語) <http://www.ielts.org/>
- 英検 Web サイト内の IELTS 情報ページ <http://www.eiken.or.jp/ielts/index.html>

○参考：新潟大学の大学間交流協定校(英語圏)が要求する語学力 ※注 1

カナダ・ニューブランズウィック大学(UNB)		TOEFL <u>iBT</u>	IELTS ( <u>academic module</u> )
学部	※キャンパスにより Fredericton Campus	92 以上	6.5 以上
	履修科目が異なる Saint John Campus	80 以上	6.5 以上
大学院		専攻によって異なる ※2	専攻によって異なる ※2
オーストラリア・シドニー工科大学(UTS)		TOEFL <u>iBT</u>	IELTS ( <u>academic module</u> )
(1)オーストラリア言語文化課程コース		35 以上 (writing 17 以上)	5.0 以上 (writing 5.0 以上) ※3
(2)正規履修科目コース			
学部	Bachelor of Education in Primary Education	94 以上 (writing 23 以上)	7.0 以上 (writing 7.0 以上)
	Bachelor of Design (Honours) in Animation		
	Bachelor of Arts (Honours) in Communications		
	Bachelor of Nursing	79 以上 (writing 21 以上)	6.5 以上 (writing 6.0 以上)
	Bachelor of Arts in International Studies		
	All other Education courses	79 以上 (writing 21 以上)	6.5 以上 (writing 6.0 以上)
	All other courses	79 以上 (writing 21 以上)	6.5 以上 (writing 6.0 以上)
	All Engineering and Information Technology courses	60 以上 (writing 21 以上)	6.0 以上 (writing 6.0 以上)
大学院		専攻によって異なる ※2	専攻によって異なる ※2

※1:表内の情報は、協定校の事情により、今後予告なく変更となる場合があります。

※2:大学院については、専攻によって要件が異なりますので、留学交流推進課へ問い合わせてください。

※3:writing 以外のモジュールについても、5.0 以上を求められる場合があります。

※参考文献：『JAOS 認定留学カウンセラー養成講座』（社）JAOS 海外留学協議会[企画・監修]／(株)アルク